

世界45カ国、110都市…世界を笑わせたパペット落語
その型破りなステージをぜひ一度ご覧ください

日本遺産構成文化財
神寶山八幡宮で
パペット落語を
楽しもう！

World Asante F.C

しょうふくていかくしょうのぼくしょうよせ

笑福亭鶴笑の SHOFUKUTEI
爆笑寄席 KAKUSHOW

爆笑寄席 パペット落語

れいわさいゆうき

令和西遊記

2024 11.10 (日) 13:00 ~ 14:00 (開場 12:30)

会場 | 神寶山八幡宮 東町キヌヤから車で13分！
(益田市美都町仙道1787番地)

チケット 前売り 1,000円 (子ども大人同額・子どもは3歳以上) 当日は 500円増

お申込み | 益田おやこ劇場 (090-8244-2208) へ直接電話申し込み
問合せ | または 右のQRコードからお申込みください。 →



◎ チケット代金は、当日会場でお支払いください。

◎ お車でご来場の際は、東仙道公民館横の広場を駐車場としてご利用ください。

小さいお子さまからおとなまで 理屈抜きに笑えます！

国際コメディアン

笑福亭鶴笑

SHOFUKUTEI KAKUSHOW

1984年笑福亭松鶴に入門。1993年ABCお笑いグランプリ優秀新人賞受賞。2003年芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。2008年繁昌亭大賞爆笑賞受賞。シンガポールやロンドンを拠点に、世界中で公演活動を行う。南アフリカではスワヒリ語を交えて現地の民話を落語化しメディアの注目を集める。2006年にNPO法人「国境なき芸能団」代表となる。日本人初、世界三大コメディフェスティバル制覇。2007年ドミニカ共和国、2008年ブラジル、2010年イラクにて公演。現在は大阪在住。最近ではNHK BS-1「ほっと@アジア」で特集される。2013年フランス・アビニヨンのコメディフェスティバルに参加。2014年6月はペルー、アルゼンチン公演、8月はアフガニスタンに笑いを届けに行きました。



パペット落語ってなあに？

漫才などの演芸におされ、落語という伝統芸能が少しずつ廃れていく。そんな危機感を抱きながら落語を続けていた鶴笑。若い人からお年寄りまで、みんなに楽しんでもらえる落語ができれば……。そんな思いであみ出した落語が、このパペット落語です。今までの落語をよりビジュアル的に楽しめる。言葉の壁をなくし、世界の人々にも見てもらえる。世代を超えた落語の発展と国境を超えた世界を目指し、パペット落語は誕生しました。最近ではパペット落語が寄席のトリを取るようになり世間的に認知されて来ています。また公園等での大道芸も始め、より身近で多くの人、日本人のみならず外国人の観光客をも大いに楽しませています。

日本遺産構成文化財

神寶山八幡宮 (しんぼうざんはちまんぐう)



鎮座地：益田市美都町仙道1787番地
益田氏が鎌倉時代後期に本拠を置いていた東仙道に鎮座する神社。益田氏の氏神である御神本大明神も合祀されている。

会場地図



益田おやこ劇場ってなあに？

1972年に設立した市民団体。子どもたちに芸術・文化にふれる機会を提供し、地域の中で行われる子どもたちの生きた体験活動も実施しています。

益田おやこ劇場(事務局)
益田市須子町3-1
(益田市総合福祉センター内)
TEL 090-8244-2208



《益田おやこ劇場HP》

